

第28回図書館を使った調べる学習コンクール 入賞作品複製 8作品

…… 調べる学習部門 ……

文部科学大臣賞

小学生の部 2
(中学年)

青信号「あお」とよぶのに緑色?

鈴木克磨さん
袖ヶ浦市立平岡小学校4年(千葉県)
袖ヶ浦市図書館を使った
調べる学習コンクール



なぜ「青信号」は「緑色」?身近なテーマを持って数多くの信号機を撮影して比較したり、信号の色が世界共通であることに注目して外国の人にインタビューを実施。独自のアンケート調査も取り入れながら考えをまとめます。色覚異常の人や高齢者など、あらゆる人にとって見やすいユニバーサルデザインの信号機を提案しました。

小学生の部 1
(低学年)

「彦」にこめられたメッセージ

坂本萌衣さん
三郷市立新和小学校2年(埼玉県)
「日本一の読書のまち三郷」
調べる学習コンクール



自身の暮らす地域に「彦」のつく地名が多いことに注目した作者。本や地図で調べると大きな川沿いにその地名が多いことが分かりました。由来の一つと考えた自然堤防を砂場で作ったり、他県の市役所に手紙を書いたりして探究をすすめました。災害地名という先人からのメッセージを受け取り、彦は今のハザードマップだと気づきました。

中学生の部 4

蚝ノ大圖鑑 ～令和から江戸へ タイムスリップ～

石川みすずさん
久喜市立鷺宮東中学校2年(埼玉県)
久喜市図書館を使った
調べる学習コンクール

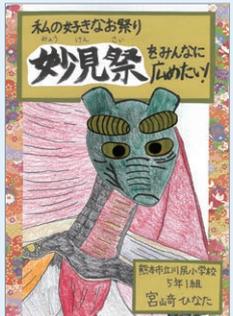


毛虫「イラガ」の美しさに感動し、3年以上観察を続けているという渾身の研究です。イラガの固い繭や成虫を観察し、虫のミクロに迫り、寄生する虫の生態も調べます。江戸時代の文献にも出てくるイラガ。日本各地に呼びかけ、発生状況などを情報収集。イラガの減少と地球温暖化との関連に注目し、人間との「共存」の重要性を指摘しました。

小学生の部 3
(高学年)

私の好きなお祭り 妙見祭を みんなに広めたい!

宮崎ひなたさん
熊本市立川尻小学校5年(熊本県)
熊本市図書館を使った
調べる学習コンクール



祖母の地元で行われる「妙見祭」が大好きな作者。八代の歴史書を読み込み、子孫繁栄や災害減除など、人々の平和と安寧を願う祭りだとわかりました。文献、ネット検索、インタビュー、と収集した情報をわかりやすく分類。祭りを広めるために「私がすぐにできること」を挙げ、大人になったとき多くの人が妙見祭を知り受け継いでいるといいと結びます。

大人の部 6

母校の校章の由来を 尋ね探した物語

巽好彦さん
(和歌山県)
橋本市図書館を使った
調べる学習コンクール

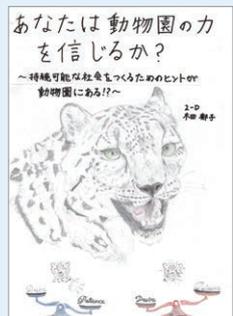


89才の作者は懐かしい小学生時代を思い出し、校章の由来に興味がありました。調べを進める中で、町の開祖・応其上人の功績や、神聖視される月桂樹の精神を込めた図形の斬新さに行き着きます。進取の精神に富んだ誇り高いデザインであることに「幸せ者」という思いをにじませます。作者による木版画が、郷里の風景を温かく描き出しています。

高校生の部 5

あなたは動物園の力を信じるか? ～持続可能な社会をつくるためのヒントが動物園にある!～

木田郁子さん
東京都立戸山高等学校2年(東京都)
新宿区立図書館を使った
調べる学習コンクール



私たちは生き物と触れ合うことで持続可能な社会を作れるか。動物園が果たす役割や展示の工夫について取材・考察し、地球環境の危機は人間の利己的な在り方が一因だと指摘します。動物園の存在意義の一つは命の大切さを知ること。入園料を上げて活性化するなどこれからの動物園を提案し、動物園には地球環境を守るヒントが隠されていると結びます。

「2030生物多様性枠組実現日本会議」賞

小学生の部
(高学年) 8

金魚と一緒に 食品ロス対策 ～長くできる取り組みとは～

なかむら すみれ
中村純伶さん
墨田区立緑小学校5年(東京都)
墨田区 図書館を使った
調べる学習コンクール



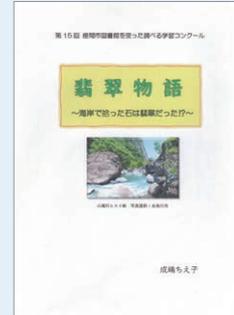
物価高だからこそ食べ物を大事にするべく、食品ロスをなくす方法を模索しました。人の味覚や冷蔵庫の整理について徹底的に検証しますが、継続は難しいと判断。水産養殖と水耕栽培をあわせたアクアポニックスについて調べて実践したところ、食べ残しを減らすことができました。自らの視野の広がりと共に、正解のない答えを探す難しさを実感しました。

観光庁長官賞

大人の部 7

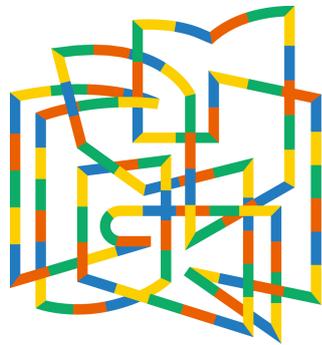
翡翠物語 ～海岸で拾った石は 翡翠だった!?～

なる しまこ
成嶋ちえ子さん
(神奈川県)
座間市 図書館を使った
調べる学習コンクール



座間市の生涯学習学級「あすなる大学」で調べる学習のおもしろさに開眼。故郷・新潟県糸魚川市を産地とする翡翠(びいまい)をテーマに選びました。地殻変動によって姿を現した翡翠は奈良時代以降1200年にわたって日本史から姿を消し、昭和に再発見されました。糸魚川へのフィールドワークも実施し、フォッサマグナとの関連もまとめました。

(「第28回図書館を使った調べる学習コンクール 結果報告」p4～5より抜粋)



図書館を使った 調べる学習 コンクール

<https://concour.toshokan.or.jp/>



公益財団法人
図書館振興財団